

発行所

日刊建設産業新聞社

本社 東京都板橋区板橋1-48-9
〒173-8710 電話 03(3961)1691(代表)
7777X 03(3961)2251

(http://www.kensan-news.com/)

支社

大阪、神奈川、九州、中国、東北、甲信越

支局

埼玉、中部、神戸、岡山

© 日刊建設産業新聞社

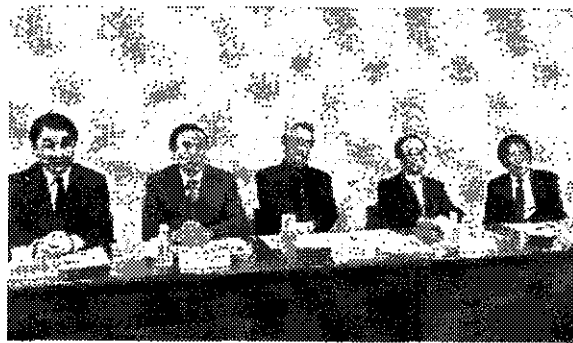
2014

2014年(平成26年) 4月23日(水曜日)

「J5」で連携してPR

各団体資格の普及を図る

建築5団体



日本建築家協会(JIA)、
A、芦原太郎会長)日本
建築構造技術者協会(J
SCA、金箱温春会長)、
建築設備技術者協会(J
ABME、川瀬貴晴会
長)、日本建築積算協会
(BSIJ、野呂幸一会

長)、日本建築士会連合
会(JABA、三井所清
典会長)の建築5団体は
22日、東京・港区の建築
会館で共同記者会見を開
き写真、今後、各団体
が集まり「J5」として
活動する方針を発表し
た。「J5」では、各団

体の資格制度を、社会一
般に広く認知してもらう
ため、PR活動などを展
開する。

各団体は、JIAの登
録建築家、JSCA建築
構造士、JABME
SENIOR、BSIJ
の建築コスト管理士・建
築積算士、JABAの専

攻建築士など、資格を自
主的に立ち上げている。
ただ、法的な裏付けがな
い自主認定制度では、
個々の団体単独で活動し
ても普及や社会的評価
の獲得などが難しい状況
にある。

このため、各団体が連
携して活動することで、
さらに社会に広く認知さ
れることをめざす。パン
フレットを作成したほ
か、今後も中央会や地方
会を結成し、各地でシン
ポジウムや講習会を開催
することを検討してお
り、PR活動を展開する
方針。

日刊建設工業新聞

4月23日

水曜日

第18449号

発行所 ©日刊建設工業新聞社 2014 〒105-0021 東京都港区東新橋2-2-10 電話03(3433)7151 URL: http://www.decn.co.jp/

(第3種郵便物認可)

総合



建築5団体

認定資格普及へ連携

PR活動や相互支援で

日本建築家協会（JIA）、日本建築家協会（BSIJ）、野呂幸一（会長）、日本建築士会連合会（土会連合会）、三井所清典（会長）の建築5団体は22日、各団体がそれぞれに運営する認定資格制度の普及に向けて連携すると発表した。パ

22日、東京・芝の建築会館で記者会見する各団体の代表。右から三井所士会連合会会長、野呂BSIJ会長、牧村功JABMEE会長代理、金箱JSCA会長、芦原JIA会長

ンフレットを活用したPR活動を展開し、行政や市民に広く周知するとともに、専門家同士の連携感も醸成していく。

各団体では、それぞれの専門性を生かした独自

の認定資格制度を運営している。しかし法的位置付けのない民間資格のため、個々の団体が単独で制度の普及や社会的認知の獲得を図ろうとしても進展しないのが実態だった。

共通の問題を抱える5団体は、資格制度の社会的普及に向け共同で取り組むことで合意。資格制度の認知度を高め、資格保有者を活用してもらうため、このほどPR

用のパンフレットを作成した。

今後、パンフレットを活用しながら共同で広報活動を展開。同時に団体間の相互支援の仕組みづくりも検討していく。さらに活動に賛同する他団体が加入することも視野に入れており、資格者が連携し、より良い建築・都市づくりにつながる活動を行っていく考えだ。

各団体が運営している認定資格制度は、▽登録建築家（JIA）▽JSCA建築構造士（JSCA）▽JABMEE S ENIOR（JABMEE）▽建築コスト管理士・建築積算士（BSIJ）▽専攻建築士（土会連合会）。

建設通信新聞

発行所 日刊建設通信新聞社
 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-13-7
 電話 (03)3259-8711
 FAX (03)3259-8730
 ©日刊建設通信新聞社 2014

建築専門家団体J5が共同パンフ作成



左から、菅原太郎JIA会長、金箱温春JSCA会長、牧村JABMEE企画委員長、野呂幸一BSIJ会長、三井所JABA会長

建築算協会 (BSIJ)、日本建築士会連合会 (JABA) で構成する建築専門家団体 J5 は、それぞれの自主認定資格制度の認知度を高めるため、共同で PR パンフレットを作成した。

日本建築家協会 (JIA)、日本建築構造技術者協会 (JSCA)、建築設備技術者協会 (JABMEE)、日本建築士会連合会 (JABA) として共同で社会に訴える必要がある」と異なる専門団体が連携する意義を強調した。

パンフレットでは、J5の独自認定資格である JIA の「登録建築家」、JSCA の「JSCA 建築構造士」、JABMEE の「JABMEE SENIOR」、BSIJ の「建築コスト管理士・建築積算士」、JABA の「専攻建築士」を紹介。それぞれの社会的役割や選考方法などについて説明している。

今後の展開について三井所会長は「専門性を高めることとそれぞれの専門家が横につながることが重要。設計に關連した上流に当たる団体だけでなく、サブコンのように実際に施工にかかわる団体とも連携したい」と語り、J5以外の他団体についても広く連携していく意欲を示した。

また JABMEE の牧村功企画委員長は「建築は専門家のチームが協力してつくるものであり、それは首都圏も地方都市も変わらない。横につながりがある活動を広めるため、今後は地方都市において連携を進めることが重要ではないか」と指摘し、J5の活動を地方にまで拡大していく方針を示した。